# Town Topics

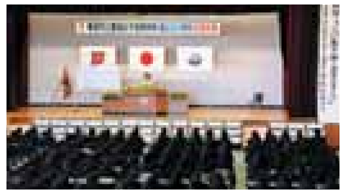
# まちの話題

## 鹿屋 KANOYA 秋の味覚を楽しむ

11月３日、新川町の鹿屋㊔青果地方卸売市場で「かのや㊔青果市場秋祭り」が開催されました。
この祭りは、消費者に秋の味覚を楽しんでもらおうと行われたもの。当日は、ステージで踊りやダンスなどが披露されたほか、里芋やシイタケ、ミカンなどの秋野菜や果物が普段よりも安く購入できるとあって、朝早くから市場は大勢の買い物客でにぎわっていました。

## 鹿屋 KANOYA 鹿屋女子高校が創立 50 周年

記念式典には在校生約 700 人も出席



記念講演をした卒業生の荒木仁美さん

寄贈されたグランドピアノを演奏する卒業生の吉井貴子さん

卒業生も出席し、昔を思い出しながら校歌を合唱

11月10日、鹿屋市立鹿屋女子高等学校が創立50周年を迎え、同校体育館で記念式典が行われ、山下鹿屋市長はじめ多数の来賓と在校生約700人や歴代の卒業生たちが出席しました。
式典では、創立50周年記念事業実行委員会から寄贈されたばかりのグランドピアノを卒業生が演奏するなど式典を盛り上げました。最後は、50年の伝統の重みを感じながら、出席者全員で校歌を合唱しました。

## 鹿屋 KANOYA 24 組が家族経営協定の調印を行う

11月14日、市農業研修センターで、鹿屋地区の野菜と茶、花き、葉たばこ農家の家族による「家族経営協定」の調印式が行われました。
家族経営協定とは、農業に従事している家族が、農業経営や生活などの一人ひとりの役割分担をはじめ、将来の目標について話し合った結果を書面にまとめることです。
今回調印した24組の家族を代表して宮下祐一さん（東原町）が「家族と協力して意欲と能力を発揮できる、働きやすい環境づくりに努めたい」と決意を述べ、24組は新たなスタートの第一歩を踏み出しました。

## 鹿屋 輝北 串良 県茶品評会深むし煎茶部門で賞を独占

９月５日に開催された県茶品評会の深むし煎茶部門で、団体の産地賞と上位５人にのみ与えられる個人賞のすべてを、鹿屋市と市茶業振興会の会員が獲得しました。
この品評会は、県産の茶の品質水準の向上を図ることを目的に毎年開催されており、深むし煎茶部門は今年度から新設されました。
授賞式は、11月６日に県内の茶農家が一堂に介した平成19年度鹿児島県茶業振興大会で行われ、同振興会は「品質の良い茶を生産しようとみんなで取り組んだ結果が今回の受賞につながった」と全員で喜びを分かちあいました。
なお、来年の鹿児島県茶業振興大会は鹿屋市で開催されます。



## 鹿屋 KANOYA 秋空のもとタスキをつなぐ

11月18日、鹿屋市役所を発着点に「小学校区対抗サンロード鹿屋駅伝大会」が開催されました。
大会には、鹿屋地域の小学校区から20チームが参加。小中高生や一般の男女約420人の選手が参加して、秋空のもと全15区間28.4kmでタスキをつなぎました。優勝は次のとおり。
Ａクラス優勝＝野里チーム
Ｂクラス優勝＝大姶良チーム

## 吾平 AIRA 第 36 回 吾平町駅伝大会を開催

11月18日、吾平町内の地区分館対抗で健脚を競い合う「第36回吾平町駅伝大会」が開催されました。
大会には、９チームが参加。選手たちは、11区間、19.2kmのコースを、タスキをつなぎながら沿道からの温かい声援を背に、吾平路を走り抜けました。結果は次のとおり。
１位=中央麓地区　２位=中央町地区
３位=中央東地区

## 輝北 KIHOKU 輝北秋のハイキングを開催

11月18日、輝北うわば公園で「輝北秋のハイキング」が開催されました。
これは、ハイキングをしながら同公園の紅葉を満喫してもらおうと毎年行われているもので、約50人が参加。参加者は、４kmと８kmのコースをそれぞれのペースで楽しんでいました。ハイキング終了後には、抽選会も行われ、当選者には拍手が送られていました。

## 鹿屋 KANOYA 蛍の幼虫約200匹を放流

11月25日、王子町ほたるを育てる会が、和田井堰公園内にある「ほたるの里」に、蛍の幼虫約200匹を放流しました。
これは、同会が地域おこしにつながればと行ったもの。参加者は、「早く大きく育ってね」と声をかけながら１匹１匹丁寧に蛍の幼虫を放流していました。
なお、来年の５月初旬には、きれいな光を見せてくれる予定です。

## 鹿屋 KANOYA 熱戦が続いたソフトバレー大会

「第１回リナシティカップソフトバレー大会」が、10月５日から11月９日まで市民交流センターフィットネスホールで開催されました。
14チームが参加した同大会では、ラリーの応酬や好プレーなどが続出するなど、選手たちは、熱戦を繰り広げました。
優勝は次のとおり。
トリムの部＝つばさ
レディースの部＝レインボー

## 輝北 KIHOKU トライアルバイクで野山を疾走

11月11日、輝北うわば公園周辺で、「第４回サザンクロスツーリングトライアル2007in輝北」が開催されました。
トライアルとは、急傾斜や障害物のあるセクションと呼ばれるコースで、オートバイの操縦技術を競う競技で、県内外から36人が参加。参加者が華麗なテクニックでセクションを走り抜けると、観客から歓声があがっていました。